

平成 29 年研究所バス見学会 兼 交流会

開催日時： 9 月 8 日（金）
見学場所： 午前；NTT 技術史料館
午後；セコム株式会社 IS 研究所
学生参加者： 25 名

以下、アンケート結果のまとめです。

良かった点；

- ・OB との交流（15 名）
- ・企業の方との交流（8 名）
- ・NTT 技術資料館のガイド・見学（15 名）
- ・セコム IS 研究所のガイド・見学（25 名）
- ・学年・学科を超えた他の学生との交流（6 名）

良かった理由；

- ・通信の歴史について触れることができ、海底ケーブルなどを見て高い信頼性が求められるということを感じることができて良かったから。
- ・企業の方々の考えなどを直接聞くことができたため。
- ・普段の学生生活などにおいて、話す機会のない OB の方や他学科の方から自分の知らない知識を吸収することができたから。
- ・あまり警備会社のことを知る機会がない中、SECOM の研究所を見学できたのは大変貴重な体験でした。
- ・自分の興味がある分野以外のことや、それに関連した新しいことをたくさん知ることができたからです。また、実際に最先端の研究にふれることができ技術の進歩がわかったり、いま自分たちが勉強していることが基礎になっているということがよくわかり、これからの勉強への意欲に繋がったと思います。バス車内では他学年他学部の方が隣で、進路や将来の計画などについてアドバイスを頂けたことでとても有意義な時間になりました。このような機会がないと、会うことがないような方たちとも交流でき、とても貴重な見学会になりました。
- ・セコム研究所で研究開発中のものが観れたり、質問できたこと。また 4 年生の先輩などに勉強方法についてアドバイスをもらったこと。
- ・普段では入ることが困難な研究所の見学ができたため。
- ・とても面白い技術を多く見ることができたから

・セコム IS 研究所では自分が過去に研究した事があるものをもとても高度な技術を使って応用しているのを実際に見ることができたから。

・OB の方々とのお話やセコム IS 研究所見学でよい経験ができたと実感できたから。

・最先端技術を間近で見学できたこと

・実際に使われていたものやその仕組みについて体験出来たり、話を聞くことが出来たりと貴重な体験の機会があったこと、就職活動前に実際に長く働いてきた OB の方々の話を聞く機会もまた大変貴重な体験だったから。

・貴重なお話をたくさん聞くことができたから。

・今後の進路に関して新たな可能性を感じたため。

・普段なら話す機会のないような企業の方や OB、先輩と話すことができたことがとても良かったです。こんな機会でもないと聞けないようなお話をたくさん聞くことができました。

・なかなか見れない研究所の中を見学できたため。

・定年を過ぎても、活躍されている OB の方と話して、何歳になっても知識を追い求める姿にパワーをもらいました。また、自分もそうでありたいという目標にもなりました。NTT 技術資料館では、自分の生まれる前の通信が歩んできた道を知ることができたことや、その時代を知る OB の方の実体験など貴重な体験などを聞くことができ、科学は生活を便利に効率よくするために存在していると改めて実感しました。セコム IS 研究所では、普段は見ることのできない最先端の技術や、まだ開発途中のものまで見ることができ科学の凄さを実感するとともに、自分もそういったものに関わってみたいと感じました。

・セコムの研究所で顔認証の機能を見せてもらったのが興味深かったです

・大先輩の経歴やアドバイスを聞くことで、これまで以上に、今後の大学生活やそれ以後の指針について考えることができたから。最新の技術によるセキュリティが盛り沢山かと思いきや、既存の技術をベースにして新しいことに挑戦していることが興味深かったから。

・理解が深まった

・普段関わることの無い人と関わることができたから。

・普段行く機会がないところに行けたのが良かった。

・普段目にする監視カメラ等に興味を持てた見学だったから。

・普段見ることのできない研究所の中を見るのが出来たのが一番良かった。

・新しい技術を学ぶことが出来た。

・1. 普段密に接することのない世代との交流ができたこと. 2. 実際に資料館や研究所に勤められている方のお話を伺い、自身の知見よりも深い知識を得られたこと。

NTT 技術資料館の感想；



NTT 技術史料館 前

・現在当たり前に行うことができるということは技術の積み重ねがあつてこそ実現することが出来ているのだと改めて感じるところができてよかったです。歴代の携帯電話の展示を見てスマートフォンが当たり前になる前に使用していた携帯電話を目にして懐かしく思いました。海底ケーブルや衛星などはメンテナンスや修理を行うことが困難なので物凄い高い信頼性が求められるのだと思いました。公衆電話は利便性を求めてたくさんの改良を行っていたことを知れてよかったです。

・NTT 技術資料館では、これまでの通信技術を歴史からたどるという形で、その年代ごとに実際に使われていた物、その当時の写真や絵などの展示物を見学することができ、大変良い経験をすることができました。中には専門的な分野も多くあり、理解するのが難しい部分もありましたが、その時代ごとに使われていた電話機を実際に体験できるなど、体験型の展示物も多くあり、通信技術の発展を身近に感じることができました。また見学できる機会があれば、今回見られなかった部分など、もっと見学してみたいと思いました。

・ただ通信関係の歴史物を展示するだけではなく、資料館には様々な工夫が施されており、非常に見やすく、また興味を引く内容のものがとても多いように感じました。全体を通して携帯電話を中心とする通信の歴史を通信機の実物を見たり、実際に体験することで、普段大学で勉強していることや、自分の知らなかった技術などを学ぶことができ、大変勉強になりました。これからの研究活動、就職活動に向けても今日学んだ歴史や技術などを活かして、積極的に取り組んでいこうと思いました。

・図々しいことを言って申し訳ありません。資料館ももちろん楽しかったが、本館の方も見る時間が欲しかった。そこで働いている研究員や社員の様子も見たかった。電話機までの話は理解できたが中継機、交換機の話は少し難しかった。

た。電話の歴史をかなり掘り下げ、さらに実物まで見せてくれ、感動しました。化石を見ているように感じました。ガイドさんが難しいところも簡単に話してくれたので学生側としては表面的に理解しやすかった。解説が書いてあったがあれらのことを理解するのは少し難しかった。

・大変貴重な史料を見ることができ、惹かれるものがたくさんありました。特に電話交換手の仕事についての説明では、祖母が電話交換手だったこともあり、当時のことを聞いたときを思い出し懐かしい気持ちにもなりました。またガイドさんが付いてくださっていたこともあり、より理解が深まったと思います。最後の自由見学時間が15分程度になってしまったことは少し残念でした。それぞれが興味を持った展示をゆっくり見る時間がもう少しあったら良いと思います。

・NTT 技術資料館では今までの資料などが展示されていて、ペリーが通信技術を日本に初めて持ってきたことや、江戸時代から通信技術がそもそもあったことに驚いた。昔の電話を実際に使うことができるとても興味が湧き、職員の人に仕組みを聞くと丁寧に説明してくださり、今のパソコンのポート開放と似たような仕組みでとても興味深かった。欲を言うなら、セコムのように、今、nttが実際に研究開発してる技術を見てみたいと言う気持ちがありました。

・色々な年代の技術をみることができ、とても有意義な時間を過ごすことができました。ガイドさんの案内もわかりやすく大変興味深かったです。特に興味深かったのは過去の電話機についての説明でした。過去の電話機の説明を受けた後に自分たちでその電話機を体験することができるというのはとても良い経験になりました。機会があればNTT 技術資料館にまた行きたいと思います。今回は貴重かつ有意義な経験をさせていただき本当にありがとうございました。

・様々な電話の歴史について、一つ一つ丁寧に紹介してもらった。ペリー来航によって日本に通信技術が伝わり、今にわたるまでを見て、今、私たちが恩恵を受けていることは今までの積み重ねによるものであると理解できた。ショルダーフォンは大変高価で、大抵の人はレンタルで借りていたことや、電話をつなぐ電話交換手はすべて手作業を行っていたことなど、様々なことに驚き、歴史の深さを知ることができた。ただ、自由見学時間が20分しかなく、様々なところを見直す時間がなかったことが少し残念であった。

・この国での通信技術がどのようにして発達してきたのか、今までは知ろうともしていなかった事が、様々な資料を交えて知る事ができたのがとても良かった。中でも古い通信機器にはとても興味を惹かれた。中には自分が実際に使ったことのある公衆電話もあって懐かしく感じた。更に祖父母の家で見たことしかなかった黒電話をその場で使うことができたことにはとても驚いた。このような昔の技術を現在でも体験したりできるというのは素晴らしいと思った。

・広報担当の方の説明が詳しく解説しているようで、曖昧な説明しかしていなかったように感じました。また、OBからの質問に対しても答えられず、ツアー

なのにとっても退屈に感じました。さらに、資料館に展示しているものの大多数は知識がある人が見たらわかるものばかりで、知識がなく、ガイドのあいまいな説明だけでは、ただ物を見に行っただけにすぎないと感じざるを得ませんでした。事前知識がないので仕方がないことですが、もう少し理解ができるようなツアーだとより良いと思えるツアーになるとと思います。

- ・ガイドさんの説明がとても丁寧で時代ごとの背景をわかりやすく知ることができました。当時の貴重な展示品を見学できたことも良かったと思います。また、実物で当時の電話の仕方や、交換師の方々がどんなことをしていたかを実際に体験でき、貴重な経験ができて非常に満足しています。ただ、ガイド付きの説明が全行程のほとんどで、自由に見学する時間がとても短かったことがとても残念でした。短時間ですべてを見学することができず、また一つ一つの展示物もざっと見る程度となってしまいました。

- ・ガイドさん付きの見学で通信がどのように発展してきたのかを実際の機器を間近で見ながら、また体験をしながら説明を丁寧にして頂いたので以前よりも通信について知ることが出来たり今後、勉強をする際に考えやすくなる貴重な話を多く聞くことができ、大変勉強になりました。また見学の自由時間にOBの方と話が出来たことも良かったです。時間が足りずまだまだ回れなかった展示等もあるので機会があればまた見学をしたいとも思いました。

- ・電話機の歴史などについて展示や説明がたくさんあり、「へー、こんなものがあったんだ！」と思うものもたくさんありました。また、体験することができるものもいくつもあり、とても楽しかったです。パラボラアンテナでは、人なら頑張っても30秒はかかる距離なのに、話したらすぐ、しかも自分が考えていたよりも聞き取りやすかったのが驚きました。昔の電話のやりとりでは電話機側も交換機側も両方体験することができました。両方とも見たことはありましたが体験したことはなく、とても楽しかったです。特に交換機は操作がいろいろあり大変でした。時間がとても短くすべてを回れなかったのもまた行けたらいいなと思いました。

- ・私は、今年になってスマートフォンを買ったように、携帯機器に関してはかなり疎いのですが、今回の見学で携帯電話の歴史や通信手段の発達について詳しく知ることができ、とても有意義な時間となりました。私は通信技術に興味があるのですが、今回の見学でさらに興味が深まりました。欲を言えば、もう少し自由時間をいただきたかったです……。今回は、貴重な資料をわかりやすく丁寧な解説とともに見せていただき、本当にありがとうございました。

- ・テレビで数回見たことがあるような昔の電話機の実物を見れてよかったです。NTT 技術資料館に行くことがなかったら一生見る機会もなかったかもしれません。知識のない私でも楽しみながら見学できるように初めの映像等も凝って作られていて、たくさん工夫されててすごいなあと思いました。OBの方が昔より子供向けに改装されてるとおっしゃられていましたが、それが私には合ってい

たのかもしれませんが。個人的には歴代の携帯電話やスマートフォンが並んでいたスペースにあった、ドラえもとコラボしていた携帯電話が可愛すぎてなんだか感動してしまいました。また機会があればゆっくり見に行きたいです。

・NTT だけではなく、日本の歴史、技術の発展がどのようになっていったのか、昔は電話をするのにどれほど大変だったのかなど多くの資料があり非常に勉強になりました。情報通信の技術の進歩がすごく早いことが身に染みて分かり、これからの30年を考えどのような進化を遂げて行くのかに興味を湧きました。また、電話線などのケーブルを地下にひくだけでも大きなトンネルを用意していたことが直接見て分かったことなどとても新鮮でした。

・NTT 技術資料館では、自分の生まれる前の通信が歩んできた道を知り、時代に合わせて通信は進化してきたということを実感しました。実際にその機器を使っていたOBの方からも、どんなことに苦労したのかや、当時非常に高価なものもあったという話を聞いて、今不便に感じないようなものでも、未来の自分から見れば不便なものを、開発・生産者側から見てみたいと思いました。意見になりますが、どのような仕組み、原理で動いているのかを解説した小冊子などを、展示コーナーのわきにぶら下げていただけると興味のある人はもっと楽しめるかと思いました。

・ガイド付きで見て回ったのは説明が丁寧で分かりやすく、とても面白かったです。ただその後の自由に史料館内を見て回れる時間が少なく、ガイド付きで回っていたときに気になった場所を見ようと思っていたのに時間が足りず、回れなかった箇所があったので、もう少し自由時間があるといいと思いました。貸し切りだったのか時間帯の問題なのかわかりませんが、人が少なかったのもそれはよかったです。それと誤字の指摘で申し訳ないですが、「資料館」ではなく「史料館」だったと思います。

・自分の知らない時代の通信手段を見ることができただけでなく、今使っているスマートフォンなどのデバイスがこれまでの発展の上に成り立っていることが実感できたため、良い意味でこれからの生活への意識が変わりそうに思えて楽しめた。また、自分がかつて使っていた携帯電話を見ることで懐かしみを感じることができた。実際に電話交換手の仕事を体験したことによって、昔の人の生活に実在感をもって想いを馳せることができて良かった。

・普段使っている携帯電話の歴史が今まで以上にわかった。今は、1人一台持っているのが普通だし、何をするのにも時間が掛からなく通話もメッセージも1日に何回もできるけど、昔は一分に4文字しかやりとりができないことに驚いた。ポケベルなど、コンパクトになっても通知や数字しか見れないことを考えると、今はすごく便利になったとおもう。これからの技術を発展させるのも重要だと思うけど、これまでの技術を振り返って学ぶのも大切だと思った。

・NTT 技術資料館では、自分の生まれる前の通信技術について知ることができて面白かったです。特に印象に残っていることは、昔の電話は相手につなぐと

きに電話交換手を途中で挟んで回線をつないでもらわないと通話をすることができなかったことと電話交換手は手動で回線をつないでいたことです。他にも資料館では現代の通信がどのようなルートを通して相手と交信しているのかが一目で簡単にわかる装置、昔の電話システムを実際に体験できる場所もあって楽しかったです。

・ガイドの方の説明を交えながら施設を回ることができたのがとても良かったし、展示物についてのより詳しく知ることができたところも良かった。過去に使われていた電話は、実物を見たことがなくただ知っているというだけだったが、実際に使ってみることができたのはいい体験になりました。自由時間がとても短かったので、せっかくいろいろな展示物があったのに、実物を体験できるスペース以外を見て回ることができなかったところだけが残念だった。

・お忙しい中時間を取ってくださりありがとうございました。とても有意義な時間を過ごすことが出来ました。まだ学校では通信の分野についてのあまり勉強出来ていないため分からないことも沢山ありましたが、普段普通に使っている電話やメールはたくさんの方々の試行錯誤や工夫や努力の積み重ねで成り立っているんだと知ることが出来ました。特に電話の発展の歴史について詳しく知ることができ、改めて今の電話のありがたさを感じる事が出来ました。今回はとてもいい経験になりました。ありがとうございました。

・資料館の方に案内もして頂けて、技術の発展について詳しく知ることが出来ました。まだ1年で、すべての展示物を理解することは難しかったけれど、高校や大学の授業で聞いたことのある物が実際に展示されているのを見つけると、とても楽しかったです。案内の方にも時代や歴史背景なども交えて分かりやすく解説して頂けて、勉強になったと思います。大学の授業などを通じてもう少し知識を深めてから、また訪ねたいと思います。

・電話の歴史や、技術進歩を見ることで、私たちが、現在大学の講義の中で学んでいる通信システムや、論理回路などの使用例を実際に見ることができ、自分の中で、机の上での学習を超えた深い意味を果たすことが出来ました。各階において、実物を多く取り入れさらに体験コーナーが、用意されており、使用していた当時の様子が身をもって体感できました。館内の方に解説していただいた以外の場所を見る自由時間が、もう少し時間を確保してほしかったです。通信の原点に戻り、学ぶとてもよい機会でした。

・NTT 技術資料館では、現在に至る電信の歴史に膨大な資料点数から触れることができ、さらに資料館の方やOBの方から当時の逸話を伺うことができ大変有意義な見学ができた。また、特に実際に使われていた電子回路の展示は、自身がインターネットや教科書を通じてしっていたそれよりも遥かにリアリティに溢れるものであり、当時の技術者が精魂を込めて製作したことが伝わり、自らの通信工学を学ぶモチベーションが高まった。ただし、今回の見学では自由見学の時間をあまり設けることができなかったことが残念である。

セコム IS 研究所の感想；



セコム IS 研究所 内

・セコムと言ったらホームセキュリティとしか思いつかなかったが見守りサービスなど様々なサービスにも展開していることをデモを通して知る事ができてよかったです。また様々なデモを見学させていただいて物凄い正確性で警備を行うことでサービスとして提供することが出来ているのだと思いました。ドローンや飛行船による警備は今後東京オリンピックなど人が沢山訪れる際に警備を行う上で目にする機会が増えるサービスを先に目にする事ができてよかったです。

・セコム IS 研究所では、複数の最先端の研究内容を見学することができ、様々な分野に今まで以上に興味が湧きました。セコム飛行船やドローンの見学では、飛行船を利用した大型のセキュリティシステムを詳しく知らなかったのも、そのシステム内容を聞きとて驚きました。超音波を使った心臓の動きなどをはかるシステムはお年寄りの方やお風呂場での事故等の防止にもなり、とてもすごい技術だと思いました。今回見学させてもらった研究内容の中でも、自分は特に顔認証システムについて興味を持ちました。現在、自分は通工会での研究で、人工知能に関して勉強を行っているので、AI を利用した顔認証システムについてもっと詳しく知りたいと思いました。また見学の機会などがあれば、ぜひ参加してみたいと思いました。

・SECOM 株式会社様は、ホームページを拝見させていただいたり、原口様の講演会やインターンシップにも参加させていただきましたが、実際に研究している内容や、その実物を見たり、触れたりすることでより興味関心が高まる内容でした。研究内容はどれも、お客様の安心・安全に充分配慮されており、また、実用化されたら非常に便利で快適な物が多いように感じました。このような研

研究所は普段、一般の方は入れないので非常に貴重な体験をさせていただけたと思っています。また、機会があれば是非見学させていただきたいです。

・警備会社というものを全く知らなかったのが今回の体験は貴重でした。社員、研究員の方々はとても丁寧かつ細かく、専門的に教えてくれ感動しました。警備会社に取り組んでいる研究の一部を知れたこと、どんなことをやっているのか、大雑把であるけれど資料にして渡してくれ、SECOM の会社を少し知ることができました。実際のサービスのことについてはデモンストレーションをしてくれ、技術力はもちろん、SECOM のお客様に対しての真摯さを肌で感じました。

・技術を提供するだけでなく、人の心のことまで考えてサービス提供されていることに大変驚きました。このようなサービスが増え技術の発展が進めば、介護や医療従事者の負担を減らすことに加えて、介護される側の方や患者さんの心の負担も軽減されるのではと思いました。今一番求められていることは、人に寄り添った技術を提供することだと思います。これからの技術開発を担う私たち学生は、技術を勉強し身につけることに加え、人の心を考えることも必要だと感じました。

・セコム IS 研究所では、今現在実際に研究開発中のものが観れてとてもよかったです。顔認証システムや微動検知システムなど中でも **gis,bim** の技術は今後の防犯システムも大きく変える一方、**VR** 技術等組み合わせれば、不審者の目線で物事が見えると思った。そのほかにも何かの会場なども 3次元上に完全に再現して、事前に来場者に **vr** 体験させることによって来場者は会場の中を見ることができてスムーズな移動等が可能になるのではないかなと思った。

・普段では入ることの困難な研究所を見学できるということで当日をとても楽しみにしていました。研究所内では色々な技術に触れることができ、たくさんの刺激を受けることができました。特に興味深かった技術は顔認証システムです。疑問に思った部分についても、質問をしたらわかりやすいご教授をいただくことができました、ありがとうございました。また、**3D** 空間の建物のモデリングについての解説もとても興味深かったです。建物だけでなく備品もモデリングして、その備品についての情報も書き込める、というのはとても面白いなと思いました。今回は貴重かつ有意義な経験をさせていただき本当にありがとうございました。

・予想以上にとても驚き、そして楽しむことができた。様々な分野へセコムなりの参入を行っていることも知ることができた。顔認証システムについてとても興味を持った。映画でよく出てくるマスクで通れるのだろうかと思っただけが、一卵性双生児でも見分けることができるシステムがそんなマスクを見分けることができないわけがないと思い、顔認証システムの抜け穴はないだろうかと思わず少し考えることができた。インターンでセコムに行ってみたい。

・セコム IS 研究所では、様々な観点からのセキュリティのやり方というものを

知った。超音波センサを使った動体検知の仕組みにはとても驚かされた。超音波センサで読み取った情報をデジタルではなくアナログで記録し、それを波の形にするだけでなく、色までつけて図をととても分かりやすくする工夫をしていた。機器と仕組みだけなら難しくはないが、そのプログラム技術はとても高い水準にあると感じた。そのほかにもカメラで顔認識して人を検知しつつ、侵入者対策やフォローなども万全、果ては町の仮想 3D マップとカメラを組み合わせたのリアルタイム 3D 表示など、その高すぎる技術に何度も驚かされた。

・セコム IS 研究所の見学はとてもよかったですと感じました。最新のデモンストレーションを見学でき、また自由に質問ができたので、とても実のある見学会だったと感じています。さすがは会社を経営している人たちだけあって、説明がとても具体的で、学生の私にとってとても貴重な経験ができたと思っています。また、最後の質疑応答での OB の方々の質問も、学生だけでは聞くことができない高レベルかつ具体的な質疑応答を聞くことができとても満足しています。私は、この最後の OB の方々の質疑応答は見学ツアーと同じくらい貴重な体験ができたと思います。

・セコムさんは警備事業だけでなく、介護などの様々な分野に展開していることはすでに知っていました。特に、ホームセキュリティでは家に監視カメラ等を設置して有事の際には警備隊員が飛んでくるぐらいだと思っていました。いざ見学してみると、最新の警備システムは自分の想像以上の内容でとても驚きました。顔認証や胴体認証、不審者侵入予防システムのクオリティの高さには度肝を抜かされました。イベント時などで使われる最新の警備システムにも大変興味が湧きました。見学した 2 施設では一番満足のいく内容だったと思います。

・デモという形で、セコムの研究している内容について実際に目の前で見学が出来たり、またその技術についての今後の応用方法だったり、展開していこうとしている将来のビジョンについて実際に研究をしている方々からの説明があり大変勉強になりました。今まで働く事や技術の発展をどのようにさせ、社会に貢献をしていくのかといった事の想像があまり出来ていませんでしたが、今回のデモやお話等で少し考えやすくなりました。就職活動をしていく際にも活かしていきたいと思っています。

・セコムと言えばセキュリティの会社というイメージでしたが、それ以外にも様々な事業を行っている会社であるという説明を聞き驚きました。空から監視できる飛行船やドローンの研究では、空からの監視でここまでできるなんてすごいなと思いました。ドローン自体あんなに近くで見たことがなく、想像していたより音が大きいなと思いました。ただ、別に音を小さくする必要がなく、気づいて逃げてくれればいい(?)と聞き、なんでもかんでも詰め込むのではなく必要な部分だけを選んでるんだなと思いました。飛行船の光り方は遠くからでもすぐに異常があるかどうか見分けられるようにしているのでしょうか？監

視カメラと施錠の研究では、1枚の顔写真から立体的に考え、そして近くに来た人がその登録されている人なのか否かを判断してかぎの開け閉めを自動でしてくれるだけでなく、人の動きを見て不審者がいるかお客さんか、ただ転んだだけなのか重傷(?)なのかを判断できていて、とてもすごいなと思いました。それ以外にもいろいろな貴重なお話をたくさん聞くことができました。お忙しい中ありがとうございました。

・私は将来、情報通信分野の、どちらかと言えばハード寄りの仕事に携わりたいと考えています。しかし、今回の見学でソフト方面にも興味が出てきました。というのも、ソフトによってハードの能力を大きくカバーできると思ったからです。今回見せていただいた、超音波で動きを検知する装置や人の顔や人の状態を認識する装置は、機械自体はそこまで大したものではなく、ソフトによる補正が大きいと感じました。高性能な装置は機械も一般的な物ではないと思っていたので、これはとても意外でした。また、セコムがさまざまな分野の事業を手がけていることも知ることができ、今後の進路に関して新たな可能性が出てきたように思います。今回は、大変素晴らしい研究を見せていただき、本当にありがとうございました。

・セコムの警備システムは私がアルバイトをしているセブンイレブンでも取り入れられていて、いつもブザーを首からさげて仕事をするのでなんだか身近に感じながらお話を伺いました。ベッドに横になった人の呼吸リズム等を確認できるシステムや、飛行船やドローン、扉に入る際に顔認証で鍵が開くシステムなど、まだ研究段階のシステムを見せて頂けてとても興味深かったです。特に見ているすごいなと思ったのは顔認証システムで、別の人が入って来たらスマートフォンに連絡がいたり、扉の前で人が倒れてしまったら大丈夫ですか？等の声かけの後に他に連絡がいくようになっていたり、たくさんの便利な工夫がされていて驚きました。またこういう風に見せて頂ける機会があればぜひ参加したいです。

・SECOM という会社自体、セキュリティ会社としてのイメージしか持っていませんでした。しかし、研究所という貴重な場所に見学できたことでセキュリティとしてだけではなく、その一歩先、二歩先のサービスやシステムを研究、導入していることが知ることができました。また、多くのサービスを提供していることに純粋に驚きもしました。最後の質疑応答の場面では、詳しい話が聞けたことには満足したのですが、少し難しくお堅い討論会のような気がしました。

・セコム IS 研究所では、普段見ることのできないような最先端の技術を見ることができてこれからの進路の参加になりました。カメラで人の動きを認識するシステムや超音波を使った空間を把握する技術は、低いコストのカメラやスピーカーでも実現できると知り、生活を快適、安全にするためには、今あるものも生かすということが重要だと知ることができました。またこれらの技術が介護などにも利用できることに驚きました。また自立飛行型のドローンはこれか

らの時代、警備以外でも様々な分野で活躍すると思うので、これからが楽しみに感じました。

・いろいろな技術を拝見させていただいたのがとても面白かったです。特に顔認証で扉のロックを掛けているところの説明をさせていただいた時、とても分かりやすくいろいろな機能を説明してくださり、扉を通る人の姿勢や、追跡者の挙動を見てさまざまな声かけをするようになってるのが興味深かったです。その場所でも、そのあとに見せていただいた超音波のところ、飛行船とドローンのところでも、自由に質問してよい時間が多く設けられていたのがよかったです。

・イベント会場などの監視のために飛行船を使い、不審者が見つければその報告をするというのは実に先進的で、まるで映画のようだった。他にも災害時には場所ごとに違う指示を送れるスピーカーやライトの存在には驚いた。顔認証のセキュリティは、いずれの要素も全く新しいことをやっているようでいてシンプルな技術の応用で出来ているのが興味深く、もっと便利なことにも使えそうだと思った。しかしこれが実際に一般企業に採用された場合、社員も迂闊にサボることができずに大変そうだとも思ってしまった。

・SECOM という名前は聞いたことがあったけど、自分で調べるた事がなかったし、何を研究している会社かよく知らなかった。今回の見学を通してセキュリティについて、顔認証や入る順番で怪しい人かを判別する事や倒れた事を認識することができるのが驚いた。また、超音波で呼吸など一人暮らしの高齢者を守るシステムはこれからの社会にとっても必要だと思う。私は飛行船もドローンも見ることがなく、今回初めてドローンを間近で見て感動しました。

・セコム（SECURITY）の研究所は、普段一般の人が入ることのできない場所で貴重な体験ができて良かったです。NTT の技術資料館とは対照的に最先端、現在開発中の技術を見ることができて非常に興味深かったです。自分の中のセコムのイメージはセキュリティだけだったが見学を通してセキュリティの分野だけでなく医療の分野にも力を入れていることが分かった。そして今回見学した研究に使われているカメラ等は秋葉原でとても安く手に入る物で学生でも似たものを作ることができる（？）と聞いて自分もなにか挑戦してみようかと思いました。

・今回の見学会では、セコムさんの会社についての説明や、普段は見学することができない今現在されている最新の研究について 3 つも見て回ることができたことはとても貴重な体験だったし、会社についての説明を聞いたことは来年の就職活動をやる 3 年生にとってはとてもためになりました。研究については、監視カメラで行う顔認証システムによってドアの開閉をする製品が、どんなシチュエーションでも即座に対応できていたのがとても面白かったし、興味が湧いた。

・お忙しい中じかんを取ってくださりありがとうございました。とても有意義な時間を過ごすことができました。今回の見学に行くまであまりセキュリティ

の分野にはあまり興味が無かったのですが、実際に色々なものを見て聞いてみるととても面白いものだと思うことが出来ました。特に監視カメラや、それを利用してシステムの説明はとても興味を惹かれました。不審者を判別するだけでなく、従業員の安否まで確認することができるのはとても驚きました。今回はとてもいい経験になりました。ありがとうございました。

・普段見ることのできない研究所の中を見学させて頂き、とても貴重な体験をすることができました。見学では、企業が実際に研究している最新の技術を実際に目に見える形で分かりやすく解説して頂きました。研究だけではなく会社の経営や裏話のような話も聞けて、とても素晴らしい時間を過ごすことができましたと思います。見学させて頂いた内容の中には、学科研究会での研究で生かせそうな内容もあったので、今後の活動に生かしていきたいです。

・私は、現在の科学技術の開発現場を見させていただくのは、初めてで、見るもの見るもの驚きと興味で満ち溢れていました。空間技術を基盤とした技術開発を念頭に置き、空から安全を守るバルーンやドローン、人の動きを感知し、その動作にあった適切な対応をすることが出来るシステムなどにおける技術を、実際に拝見させて頂き、どのような角度を切り取っても、位置情報、つまり空間の情報が本当に重要な役割を果たしているなど感じました。また、セキュリティの面での活躍が期待されることから、介護における技術開発に取り組んでもおられ、多分野で活躍されているのを知りました。自分の今学んでいる、学ぼうとしていることがこのように、活かされ技術開発に取り組んでであると知り、これから、履修する科目に興味を湧きました。

・セコム IS 研究所では実際に研究所に勤められている方から技術について紹介を受け、また質問にも対応して頂き最前線で研究されている技術の概要について理解を深めることができた。また、「新たに先進的なデバイスを製作する」というアプローチから、「既存のデバイスを用いて、処理を行うことにより導入の負担を減らし、普及を図る」というアプローチへの転換は、非常に興味深いものだった。ハードウェアとして性能を向上させることも重要だが、自社でソフトウェアや地理データ等のデータベースにも注力することで、汎用性を高める弛まぬ努力を感じた。